



綾 町 ネイチャーポジティブ宣言

「自然との共生」をまちの理念に、半世紀以上にわたって自然環境保全をはじめ自然の恵みを受けた産業振興などに取り組んできた綾町は、2012年にユネスコエコパークに登録されました。以来、自然共生型のモデル地域となることを目指し、生物多様性地域戦略に基づいた多様な環境保全型・循環型の取り組み継続を推進しています。

国際社会では、カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミーに次ぐ世界の潮流として「2030年までに生物多様性の減少傾向を食い止め、回復に向かわせる」というネイチャーポジティブ(自然再興)の実現を世界の共通目標に掲げています。

綾町は、産学官民協働で実践している自然共生型の取り組みをこれからも継続・強化しながら、ネイチャーポジティブの実現を目指します。

- 1 綾町憲章に基づき、自然と調和した豊かで活力に満ちた教育文化都市を目指します。
- 2 町が国・県・民間団体と連携して取り組む「綾の照葉樹林プロジェクト」などの環境保全活動を通じて、国内最大級の照葉樹林の保護・復元や持続的な利活用、環境教育の推進など、自然と共生した地域づくりに貢献します。
- 3 自然生態系農業(有機農業)の取り組みを強化します。
- 4 地域資源や廃棄資源を活用した循環型のシステムづくりを推進します。
- 5 自然の適正利用の維持を通じて、環境に配慮した産業振興や産業観光推進に取り組めます。
- 6 研究機関や企業とのパートナーシップにより、持続可能な里山づくりを進めます。
- 7 自治公民館活動や教育活動を通して、自然と生活文化とのかかわりを大切にする伝統を継承します。
- 8 ユネスコエコパークのまちとして、綾町の自然共生型の取り組みを世界につないでいきます。

令和6(2024)年2月11日

綾町長 松本俊二